

あしの家だより



鎌田 菜緒子

はじめまして 昨年6月より世話人として就業しています鎌田奈緒子と申します。学童保育員として自閉症の生徒さんを担当していた経験もあり、縁あってあしの家の世話人として従事させて頂くことになりました。就業後ほどなく7月の南房総の夏旅行・11月の秋祭り、鎌倉アルプスのハイキング、年が明け1月のお餅付大会・2月の旅行など等、通常の作業所でのお仕事やカルチャー教室の他に多数の行事があり、メンバーの皆様充実した日々を過ごしていることに感銘を受けています。



昨年末からインフルエンザ等の感染症から少しでも皆を守るために、クレベリン（空間に浮遊するウイルス・菌・ニオイを二酸化塩素分子のチカラで除去する！と市販されているものです）をメンバーの各部屋に設置、日々の手洗いうがい、そして室内の掃除も強化していたのですが、西新井のメンバーさん3名が作業所でもトップを切って?(-_-)インフルエンザB型に感染しました。次の週になって西伊興でも2名が同じくB型に感染。みんな予防接種をしていたので幸いなことに軽症で済んだのですが、いかんせんインフルエンザなので、1週間自室での生活が余儀なくされてしまいました。退屈のあまり廊下を行ったり来たり、世話人にお話をしに来たり・・・少し気がまぎれたらまた自室に戻っていただきました。音楽聞き放題、電車の本見放題！でも時間を持て余しつつ・・・何とか過ごしていました。

無事回復して15日、16日の作業所旅行に全員参加できました(*^_^*) 旅行は群馬サファリパークが大人気で安部さんは「ラマ」、田沢さんは「うさぎがとても可愛かった！」と言っていました。青木さんは机の上に置いたパンフレットをずっと見ていました。 今年の台風により中止になった旅行の振替ですが、メンバーさんの良い思い出の一つに加わったことと思います。

まだまだ 寒い日が続き予断できませんが、今後もメンバーの健康、心の平穏を保つよう務めていきます。 どうぞ宜しくお願い致します。



第9回 一障がい者施設地域交流展示会を終えて

2月6日(火)から9日(金)まで足立区役所アトリウムで、第9回「障がい者施設地域交流展示会」を行いました。例年は8月に行っていたのですが、今年度は会場の都合でこの時期になりました。期間中はとても寒い日が続き…午前中は来場される方が少なく毎年好評の「来場者プレゼント」もすべてお配りすることができないのではないか?という不安もちらつくほどでしたが、昼近くになると多くの方が来場され、たくさん用意した各施設のパンフレットも期間中に補充するほどでした。(もちろんプレゼントは全部渡せました。)今回は展示パネルの向きを昨年までとは変えたり、会場のレイアウトを変えたり、参加施設の場所を記した足立区の地図を貼りだしたりと皆様により親しんで頂けるよう工夫をしました。パネルの向きを変えることで会場内が明るく、また実演コーナーの様子が通りかかった皆様にもよく見え好評でした。また、地図に興味を示して、ご自分の家の近くにある施設を確認され、近くの施設の活動に日常的に関りたい、自主製品を買いに行きたいがどうすればよいか?といったお声もあり、大変うれしく思いました。8日に行った「ぶる～すかい」の演奏もたくさんの方が足を止めて聞いてくださいました。この展示会は、障がいを持つ方々が施設を利用しながら、地域で楽しくいきいきと過ごされている様子を多くの方々に知っていただきたい、という思いで行っています。また、4法人のネットワークをより強いものにして、様々な取り組みを行っていきたくと思っています。(池田)